

『USAトゥデー』を発行する新聞大手ガネットは、同紙の従業員約1500人を対象に、今月から7月にかけて1週間の無給休暇を取得させることを公表した。発行部数全米第2位の『USAトゥデー』は、米公査機関ABCによると、同紙の2009年4～9月期の平日版平均発行部数は190万部で、前年同期に比べ17%減少。広告収入の落ち込みも激しい。